

福山市廃棄物減量等推進審議会

資 料

2009年(平成21年)8月20日(木)

福 山 市

目 次

(1) 2008年度（平成20年度）ごみ排出量等について	・・・	1
(2) 2009年度（平成21年度）「福山発」の重点施策 について	・・・	5
①温暖化対策事業「スクラムふくやま☆エコトライ」 について	・・・	6
(3) 2009年度（平成21年度）の主要施策の概要につ いて	・・・	7
①紙ごみの拠点回収について	・・・	9
②プラスチック製容器包装に係る再商品化における 地域連携モデル事業について	・・・	10
③エコでえ〜ことキャンペーンの実施について	・・・	11
参考資料		
マイバッグ運動の推進について	・・・	12

(Ⅱ) 2008年度(平成20年度)ごみ排出量等について

ア ごみ排出量実績 (単位: t)

	合計				家庭系ごみ計				直営				委託				事業系ごみ計				許可				自己	
	2007(H19)	2008(H20)	2007(H19)	2008(H20)	2007(H19)	2008(H20)	2007(H19)	2008(H20)	2007(H19)	2008(H20)	2007(H19)	2008(H20)	2007(H19)	2008(H20)	2007(H19)	2008(H20)	2007(H19)	2008(H20)	2007(H19)	2008(H20)	2007(H19)	2008(H20)	2007(H19)	2008(H20)		
合計	167,499	158,507	116,313	110,806	65,707	63,342	50,606	47,464	51,186	47,701	45,518	42,128	41,361	38,644	41,728	41,361	38,644	1,221	74	64	16	1,221	74	64	16	
可燃	139,621	134,390	96,055	92,662	55,342	54,479	39,713	38,183	44,566	41,728	41,361	38,644	41,361	38,644	41,728	41,361	38,644	1,221	74	64	16	1,221	74	64	16	
資源	7,915	7,228	6,359	5,943	3,004	2,870	3,355	3,073	1,556	1,285	63	26	1,482	1,221	1,285	1,482	1,221									
プラスチック	7,504	6,071	7,423	6,029	3,552	2,842	3,871	3,187	81	42																
不燃破砕	8,037	6,736	5,773	4,711	2,850	2,342	2,923	2,369	2,264	2,025	1,407	1,245	1,407	1,245	2,025	1,407	1,245									
可燃粗大	4,422	4,082	1,703	1,461	959	809	744	652	2,719	2,621	1,205	992	1,205	992	2,621	1,205	992									

イ 2007年度(平成19年度)・2006年度(平成18年度)ごみ排出増減量 (単位: t)

	合計		家庭系ごみ計		直営		委託		事業系ごみ計		許可		自己	
	2007(H19)	2008(H20)	2007(H19)	2008(H20)	2007(H19)	2008(H20)	2007(H19)	2008(H20)	2007(H19)	2008(H20)	2007(H19)	2008(H20)	2007(H19)	2008(H20)
合計	▲ 8,992	▲ 5,507	▲ 2,365	▲ 3,142	▲ 3,142	▲ 3,142	▲ 3,142	▲ 3,142	▲ 3,485	▲ 3,390	▲ 3,390	▲ 3,390	▲ 3,390	▲ 95
可燃	▲ 5,231	▲ 2,393	▲ 863	▲ 1,530	▲ 1,530	▲ 1,530	▲ 1,530	▲ 1,530	▲ 2,838	▲ 2,717	▲ 2,717	▲ 2,717	▲ 2,717	▲ 121
資源	▲ 687	▲ 416	▲ 134	▲ 282	▲ 282	▲ 282	▲ 282	▲ 282	▲ 271	▲ 261	▲ 261	▲ 261	▲ 261	▲ 10
プラスチック	▲ 1,433	▲ 1,394	▲ 710	▲ 684	▲ 684	▲ 684	▲ 684	▲ 684	▲ 39	▲ 37	▲ 37	▲ 37	▲ 37	▲ 2
不燃破砕	▲ 1,301	▲ 1,062	▲ 508	▲ 554	▲ 554	▲ 554	▲ 554	▲ 554	▲ 239	▲ 162	▲ 162	▲ 162	▲ 162	▲ 77
可燃粗大	▲ 340	▲ 242	▲ 150	▲ 92	▲ 92	▲ 92	▲ 92	▲ 92	▲ 98	▲ 213	▲ 213	▲ 213	▲ 213	▲ 115

ウ 施設搬入量 (単位: t)

施設	合計		ごみ園形燃料工場		西郡清掃工場		新市クリーンセンター		深品クリーンセンター		リサイクル工場		リサイクルセンター		内務リサイクルセンター		神辺クリーンセンター		沼隈町紙資源	
	2007(H19)	2008(H20)	2007(H19)	2008(H20)	2007(H19)	2008(H20)	2007(H19)	2008(H20)	2007(H19)	2008(H20)	2007(H19)	2008(H20)	2007(H19)	2008(H20)	2007(H19)	2008(H20)	2007(H19)	2008(H20)	2007(H19)	2008(H20)
可燃	134,390	84,729	84,729	27,428	27,428	4,495	17,738	4,495	17,738	17,738	4,495	17,738	4,495	17,738	4,495	17,738	4,495	17,738	4,495	17,738
可燃粗大	4,082	4,078	4,078	-	-	-	4	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	138,472	88,807	88,807	27,428	27,428	4,495	17,742	4,495	17,742	17,742	4,495	17,742	4,495	17,742	4,495	17,742	4,495	17,742	4,495	17,742
合計	138,472	88,807	88,807	27,428	27,428	4,495	17,742	4,495	17,742	17,742	4,495	17,742	4,495	17,742	4,495	17,742	4,495	17,742	4,495	17,742
資源	5,679	5,679	5,679	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
プラスチック	-	-	-	4	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
不燃破砕	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	20,035	10,444	5,679	276	276	4,495	17,742	4,495	17,742	17,742	4,495	17,742	4,495	17,742	4,495	17,742	4,495	17,742	4,495	17,742

エ 埋立処分量 (単位: t)

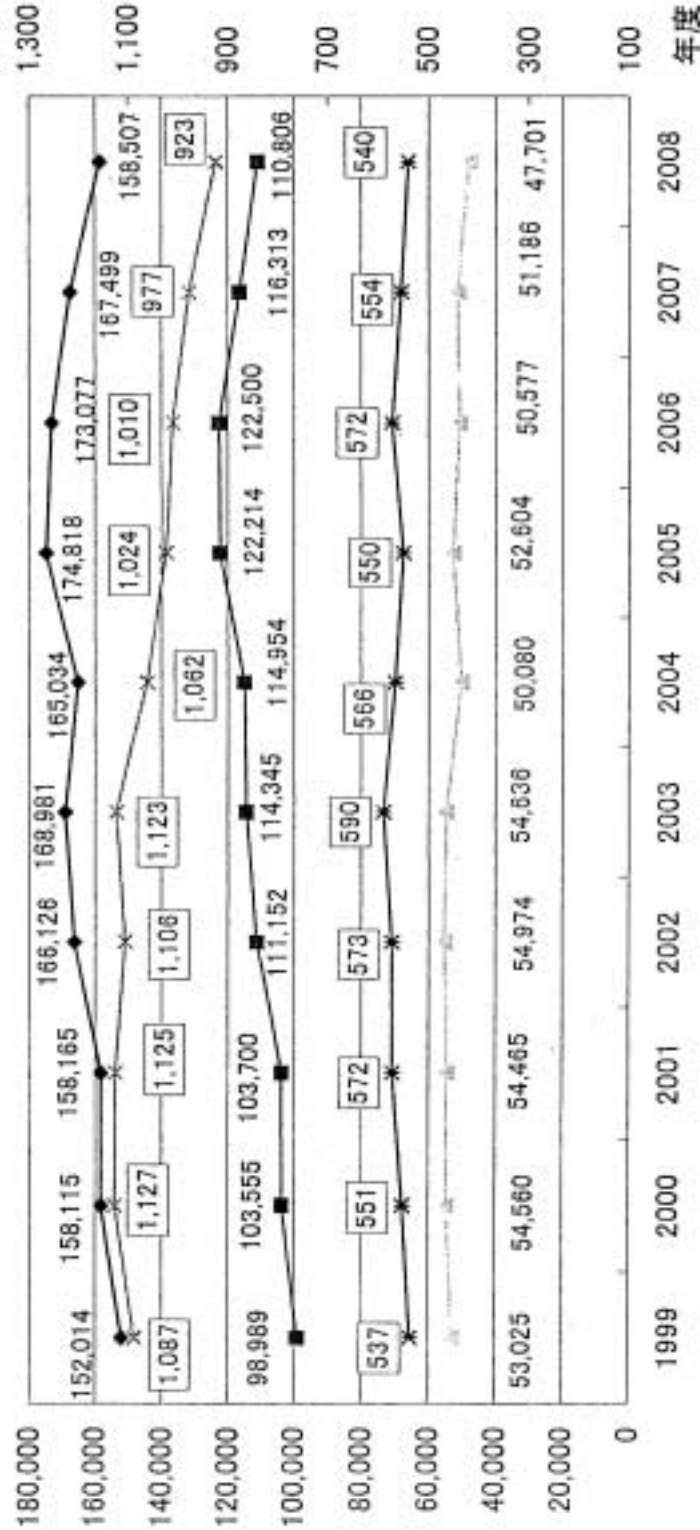
施設	合計		中間処理施設から		焼却灰		町内清掃士等公共事業残土	
	2007(H19)	2008(H20)	2007(H19)	2008(H20)	2007(H19)	2008(H20)	2007(H19)	2008(H20)
箕神埋立地	20,078	9,579	9,579	3,602	3,602	6,897	-	-
慶応浜埋立地	1,591	-	-	1,156	1,156	435	-	-
内海埋立地	35	35	-	-	-	-	-	-
新市埋立地	717	-	-	717	717	-	-	-
深品埋立地	2,635	-	-	2,635	2,635	-	-	-
合計	25,056	9,614	9,614	8,110	8,110	7,332	-	-

年度	合計	増減量	家庭系ごみ						事業系ごみ					
			小計		可燃		不燃		小計		可燃		不燃	
			小計	可燃	資源	プラスチック	資源	プラスチック	資源	プラスチック	資源	プラスチック	不燃	粗大
1999(H11)	152,014	3,045	98,989	75,029	7,312	13,230	3,418	38,495	3,025	10,528	977			
2000(H12)	158,115	6,101	103,555	77,402	7,375	5,362	508	54,560	2,875	6,990	2,075			
2001(H13)	158,165	50	103,700	80,329	7,189	9,408	1,305	54,465	2,664	2,064	3,248			
2002(H14)	166,126	7,961	111,152	86,065	7,654	10,020	6,096	54,974	2,328	2,177	2,489			
2003(H15)	168,981	2,855	114,345	88,686	7,111	10,427	1,336	54,636	2,236	1,910	2,586			
2004(H16)	165,034	▲ 3,947	114,954	87,949	7,391	11,125	6,912	50,080	2,223	2,430	2,900			
2005(H17)	174,818	9,784	122,214	93,888	7,772	11,855	7,206	52,604	1,854	2,361	2,613			
2006(H18)	173,077	▲ 1,741	122,500	97,935	7,301	8,732	6,667	43,347	1,697	187	2,971			
2007(H19)	167,499	▲ 5,578	116,313	95,055	6,359	7,423	5,773	44,566	1,556	81	2,719			
2008(H20)	158,507	▲ 8,992	110,806	92,662	5,943	6,029	4,711	41,728	1,285	42	2,621			

福山市ごみ排出量及び1人1日当たりごみ排出量

(トン)

(グラム)



カ リサイクル率（一般廃棄物処理事業実態調査から）

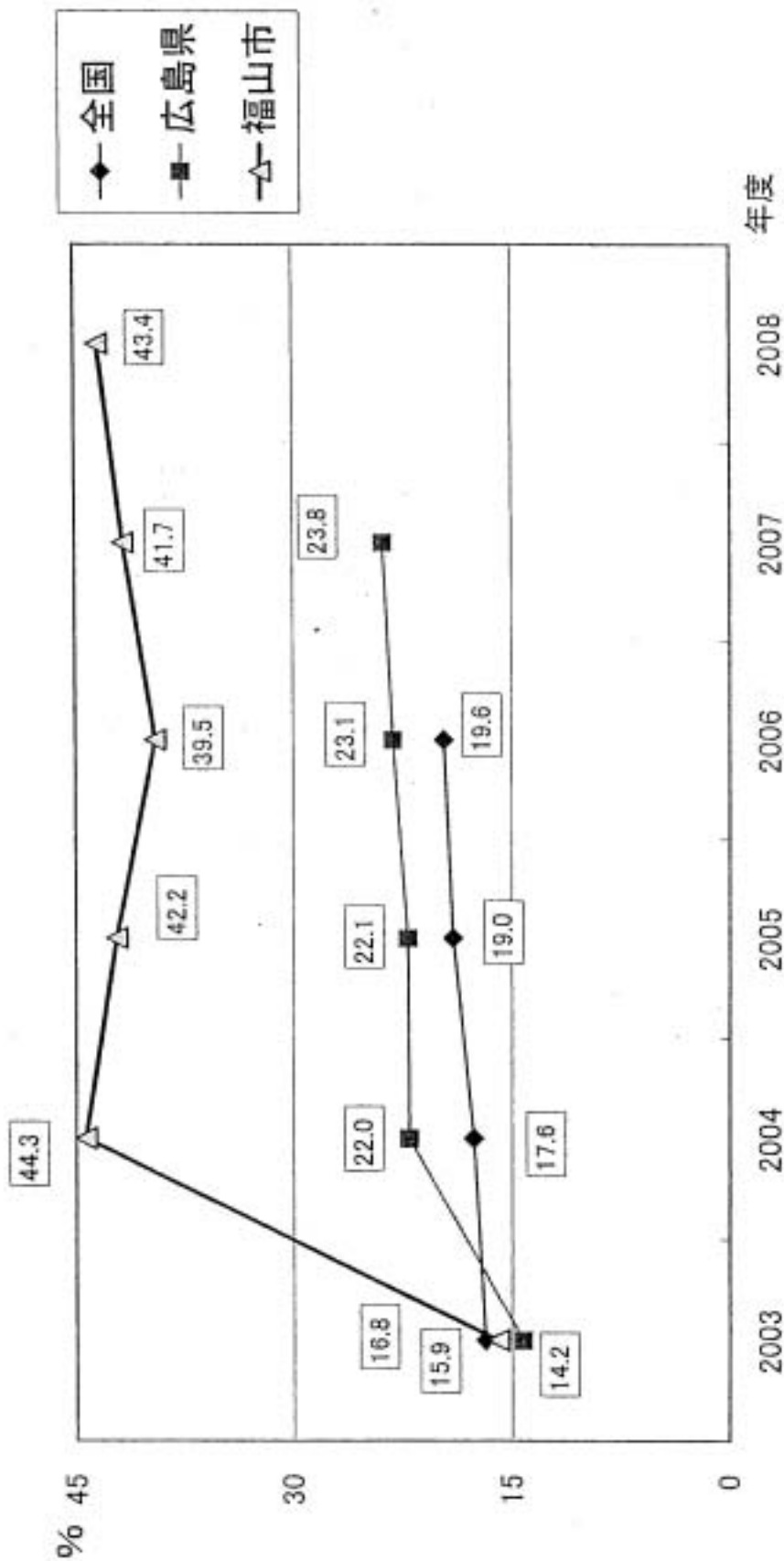
（単位：％）

年度	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20
全国	15.9	16.8	17.6	19.0	19.5		
広島県	14.4	14.2	22.0	22.1	23.1	23.8	
福山市	16.7	15.9	44.3	42.2	39.5	41.7	43.4

リサイクル率（％）

$(\text{ごみの資源化量} + \text{資源回収量}) / (\text{ごみ処理量} + \text{資源回収量})$

（リサイクル率について、2004年度（平成16年度）からRDFを資源化量に含む）



② ごみ減量化に係る補助金について

ア 資源回収推進団体補助金交付実績

区分 年度	2004(H16)年度	2005(H17)年度	2006(H18)年度	2007(H19)年度	2008(H20)年度
合計 (kg)	9,237,692	9,667,913	11,216,177	11,286,513	11,294,764
古紙類	8,815,301	9,215,908	10,776,071	10,838,113	10,837,956
繊維類	100,751	89,707	96,656	72,265	64,832
金属類	273,395	318,538	291,538	327,001	345,635
ビン類等	48,245	43,760	51,912	49,134	46,341
補助額	73,901,536	77,343,304	89,729,416	90,292,104	90,358,112
売上額	27,422,451	33,741,832	51,485,670	72,643,693	80,444,177

(単位:kg, 円)

イ 資源回収推進団体補助金交付団体内訳

区分 年度	2004(H16)年度	2005(H17)年度	2006(H18)年度	2007(H19)年度	2008(H20)年度
合計	518	527	621	645	667
子ども会	261	256	308	317	310
町内会	138	144	164	180	198
保護者会	71	74	84	88	94
女性会	38	39	47	41	36
老人会	10	14	18	19	29

(単位:団体)

ウ 資源回収業者補助金交付実績

区分 年度	2004(H16)年度	2005(H17)年度	2006(H18)年度	2007(H19)年度	2008(H20)年度
交付業者数	18	18	20	20	23
重量計	7,017,067	7,177,711	7,662,993	7,312,314	7,369,516
補助額	13,997,000	7,160,000	7,645,000	7,291,000	7,347,000

(単位:業者, kg, 円)

エ 生ごみ処理容器設置補助金交付実績

区分 年度	2004(H16)年度	2005(H17)年度	2006(H18)年度	2007(H19)年度	2008(H20)年度
合計	529	481	424	381	388
コンポスト	142	146	143	168	219
加熱式等	387	335	281	213	169
補助額	6,832,600	5,483,500	4,606,000	3,840,800	3,277,800

(単位:基, 円)

(2) 2009年度(平成21年度)「福山発」の重点政策について

本市の将来都市像「にぎわい しあわせ あふれる躍動都市 ～ばらのまち 福山～」を実現し、だれもが「住んでみたい、住んでよかったと思えるまち」にしていくためには、市民が主人公となって取り組む「協働のまちづくり」を実践することが何より大切です。(本市では、2006年度(平成18年度)を「協働のまちづくり元年」とし、取り組んでいます。)

この「協働のまちづくり」の精神の下、福山発として全国に誇れる取組を発信していきます。

福山発!

1

温暖化対策事業(スクラムふくやま
☆エコトライ)

協働をベースに「家庭・地域・学校」や「事業者」「行政」がスクラムを組んで、地方から地球温暖化対策を発信していきます。レジ袋削減運動や自転車利用、エコドライブなど、身近に取り組める環境活動を通じて二酸化炭素(CO₂)を削減します。(削減目標:14,600t)



福山市環境イメージキャラクター
くわいちやん

2

「福山らしさ」創出発信事業 ～龍馬と
鞆の浦の魅力を追いかけて～

2010年(平成22年)のNHK大河ドラマ「龍馬伝」の放映に先駆け、「いろは丸事件」の舞台となった「鞆の浦」を全国へ発信していきます。「いろは丸」は鞆の浦と坂本龍馬を結びつける地域資源であることから、これをきっかけに、龍馬ゆかりの地である高知市・長崎市との都市間連携や高知競馬場と福山競馬場との連携(龍馬のコースの実施)などに取り組みます。

3

地産地消推進運動

食の安心・安全という観点から市内の食料自給率を高めるための第一歩となる取組として、農林水産物の育成を強化します。ふくやまブランド農産物「ふくやまSUN」の育成や学校給食への市内産農林水産物の利用拡大を図るとともに、産直市(インショップ含む)も拡大していきます。こうした取組や食育を展開する中で、地産地消を全市的に推進します。また、耕作放棄地の再生・活用に、モデル地区を指定して取り組みます。

(産直市:37か所⇒45か所など)

協
働

行政の取組

市民の取組

民間の取組

① 温暖化対策事業「スクラムふくやま☆エコトライ」について

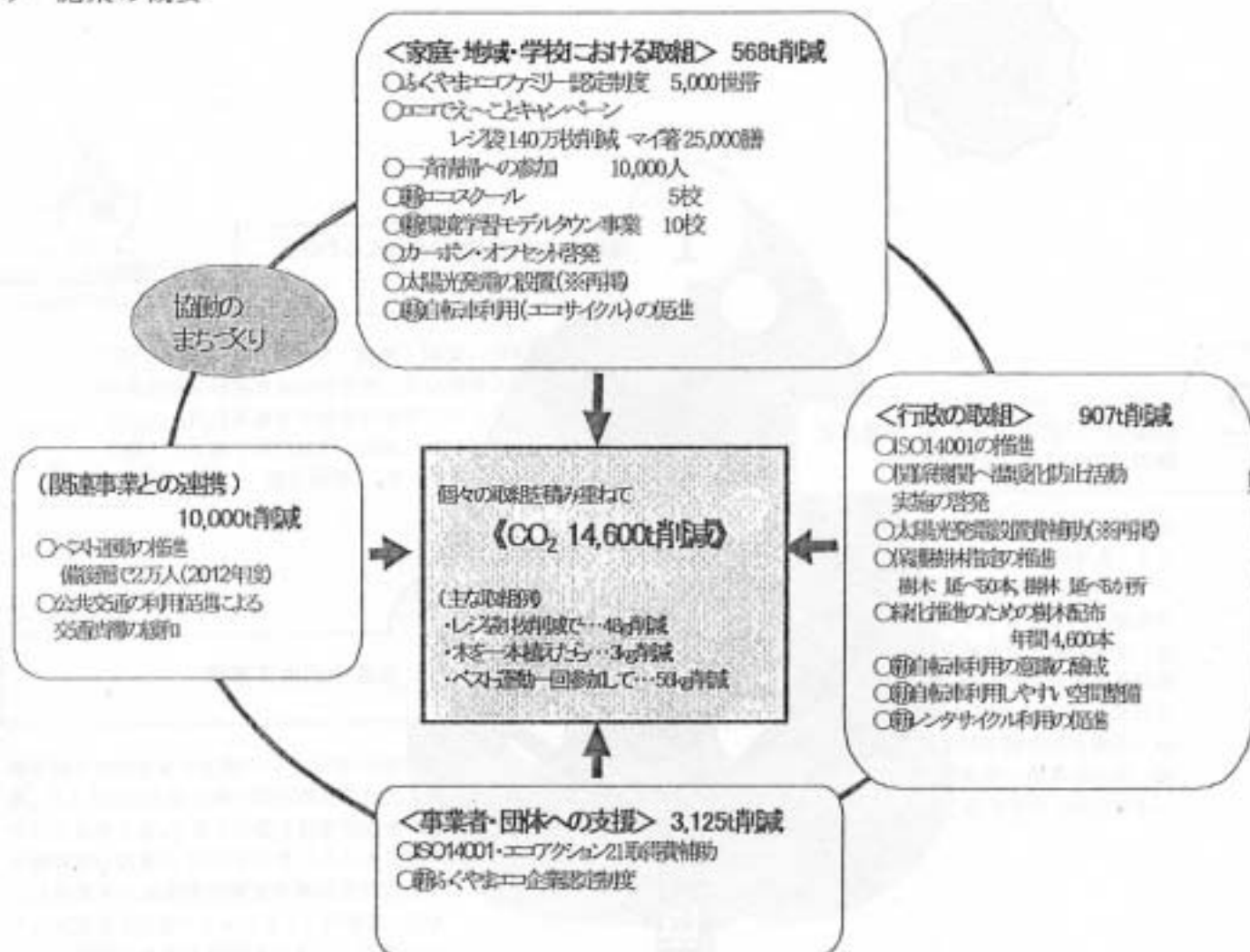
ア 計画期間

2009年度（平成21年度）～2010年度（平成22年度）

イ 施策の目的

CO₂などの温室効果ガスが増え、地球の温暖化が進み、海面水位の上昇、豪雨・干ばつ等の異常気象、生態系への影響など、地球温暖化問題は待ったなしの状況となっています。このため、一人ひとりが力を合わせて、自分でできることから始める地球温暖化防止に取り組みます。

ウ 施策の概要



エ ロゴマーク

当該事業を市民に広く知ってもらうため、環境イメージキャラクター「くわいちゃん」を使ったロゴマークを作成し、事業実施において活用します。

(ロゴマーク 案)

スクラムふくやま☆エコトライ



(3) 2009年度(平成21年度)の主要施策の概要について

概 要	備 考
<p>ごみの減量化・リサイクルの推進事業</p> <p>2004年度(平成16年度)から始めた「ごみ減量大作戦」は5年間の計画を1年前倒して2007年度(平成19年度)で達成したが、引き続き一層のごみ減量化対策に努め2015年度(平成27年度)の目標値157,000t/年の早期達成に努める。</p> <p>資源循環型社会の構築をめざし、「3R」(リデュース、リユース、リサイクル)の視点を踏まえ、市民・事業者・行政が協働して、ごみの減量化を図るとともに、リサイクルの推進に取り組む。</p> <p>容器包装プラスチックごみの再商品化モデル事業</p> <p>財団法人 日本容器包装リサイクル協会のモデル事業の指定を受け、市民、再商品化事業者との協働により、質の高い容器包装プラスチックごみの分別収集、効率的な再商品化を推進する。</p> <p>期 間 2009年度(平成21年度)～ 2010年度(平成22年度)</p> <p>内 容 ・市民、再商品化事業者との意見交換の実施 ・市民の理解向上を促す再商品化施設の見学会や出前講座等の普及啓発の実施ほか</p> <p>エコ体験ツアー</p> <p>正しいごみの分別と減量化を目的として、市民にごみの処理状況を知ってもらい、廃棄物処理に対する市民意識を高め、分別収集及びごみの減量化を図るとともに、自然共生社会の構築と環境問題に対する意識の向上に取り組む。</p>	<p>9頁</p> <p>10頁</p>

概 要	備 考
<p>ふくやま環境賞</p> <p>地球温暖化防止活動や3R推進活動などに積極的に取り組んでいる市民、事業者、団体並びに優良ごみステーションについて表彰する。</p>	<p>昨年度実績 温暖化防止活動等 14 件 (団体 11 件、企業 3 件) 多量排出事業者 2 件 優良ごみステーション 19 か所</p>
<p>エコでえ〜ことキャンペーン</p> <p>「エコでえ〜ことキャンペーン」を環境の日(6月5日)から9月4日までの3か月間の取組として実施する。誰でもできる身近な活動を通じ、環境意識の向上を図り、環境にやさしい生活スタイルを推進する。</p>	<p>11 頁</p> <p>昨年度実績 応募件数 101,887 件 レジ袋削減量 削減枚数 341 万枚 減量化 33.7 トン CO2 削減量 162.6 トン</p>
<p>不法投棄対策事業</p> <p>不法投棄の未然防止のため、定期的なパトロールの実施や町内会、市内郵便局・JA等からの情報提供による、迅速な対応を行い環境保全に努める。</p> <p>また、不法投棄防止カメラの増設を行い、不法投棄の未然防止に努める。</p> <p>さらに、「不法投棄監視ウィーク」の取り組みや、県・県警・第六管区海上保安本部と連携した、スカイパトロール・シーパトロールを実施するとともに、近隣市町・警察署・国の関係機関などで組織している「福山地域廃棄物不法投棄防止連絡協議会」等を通じて、情報の早期把握に努める。</p>	<p>昨年度までの 監視カメラ設置数 27 基</p> <p>夜間パトロール実施</p>

① 紙ごみの拠点回収について

環境部各環境センター及び処理施設での回収実績

期 間 2008年(平成20年)4月から2009年(平成21年)3月

回収場所	回収品目 (kg)			合計 (kg)
	新聞	雑誌	ダンボール	
南部環境センター	229,394	171,151	1,415	401,960
松永環境センター	49,020	36,630	2,880	88,530
北部環境センター	46,890	32,045	11,105	90,040
〃(新市業務担当)	64,480	35,970	—	100,450
東部環境センター	135,010	72,300	49,320	256,630
〃(神辺業務担当)	3,740	3,560	730	8,030
全環境センター計	528,534	351,656	65,450	945,640
ごみ固形燃料工場等	82,930	107,860	33,610	224,400
合 計	611,464	459,516	99,060	1,170,040

【参考】

エコショップ協議会による拠点回収実績

期 間 2008年(平成20年)4月から2009年(平成21年)3月

場 所 ハローズ 南松永店・新涯店・東福山店・駅家モール店等

実施店	回収品目 (kg)				合計 (kg)	参加人数 (人)
	新聞	雑誌	ダンボール	牛乳パック		
南松永店	23,170	15,253	4,891	136	43,450	1,747
新涯店	32,147	20,820	5,480	181	58,628	2,438
東福山店	22,120	16,740	4,550	140	43,550	1,754
駅家モール店	30,020	22,190	7,510	170	59,890	2,199
直接回収	50	50	160	—	260	—
合 計	107,507	75,053	22,591	627	205,778	8,138

ア 目的

市民、再商品化事業者（JFEプラリソース株式会社）及び行政により、「その他プラスチック製容器包装」の質の高い分別排出及び分別収集並びに効率的な再商品化を推進する。

イ 事業概要

モデル地域を募集し、再商品化事業者（JFEプラリソース株式会社）による「出前講座」、行政が行う「分別指導説明会」の実施、リサイクル施設等の見学会を開催することで、モデル地域住民の分別排出及び分別収集に対する市民の理解の向上を確認するためのアンケート調査の実施や容器包装プラスチックごみの組成分析を行う。

ウ 実施方法

（ア）普及啓発

- I モデル地域を募集し、再商品化事業者による「出前講座」、行政が行う「分別指導説明会」の実施。
- II リサイクル施設等の見学会を開催する。
- III 市広報や市ホームページに啓発記事を掲載する。

（イ）意見集約と情報発信

- I モデル地域住民の分別排出及び分別収集に対する市民の理解の向上を確認するためのアンケート調査の実施。（全2回）
- II 市広報、市ホームページへの掲載する。

（ウ）モデル事業の検証方法

- I 容器包装プラスチックごみの組成分析を行う。（全3回）

（エ）評価に係る取得データの項目や取得方法

- I 容器包装プラスチックごみの組成分析は、財団法人容器包装リサイクル協会が実施している「プラスチック製容器包装べール品質調査」に準じて行う。

エ 事業スケジュール

年 月	事業計画（案）
2009年 9月 (平成21年) 11月	・モデル地域の募集及び指定 ・第1回容器包装プラスチックごみの組成分析
12月	・第1回リサイクル施設の見学
2010年 1月 (平成22年)	・第1回再商品化事業者による「出前講座」、行政が行う「分別指導説明会」の実施
2月	・第1回アンケート調査の実施
3月	・第2回容器包装プラスチックごみの組成分析 ・モデル事業の成果取りまとめ（1年目事業分）
4月	・国への報告
9月	・第2回リサイクル施設の見学
10月	・第2回再商品化事業者による「出前講座」、行政が行う「分別指導説明会」の実施
11月	・第2回アンケート調査の実施
12月	・第3回容器包装プラスチックごみの組成分析
2011年 4月 (平成23年)	・モデル事業の成果取りまとめ（2年目事業分・全体総括）
5月	・国への報告

③ エコでえ〜ことキャンペーンの実施について

ア 趣旨

マイバッグやマイ箸の利用や資源回収への協力、環境学習会への参加などを通して、環境意識の向上や環境にやさしい生活スタイルをめざすことにより、地球環境の保全やごみの減量、循環型社会の形成を推進する。

イ 実施内容

【エコシールの対象となる行動】

- ・ 参加協力店（約750店舗）で買い物をするときは、マイバッグ等を利用し、レジ袋を断る。（市が承認したスタンプで対応する店舗も一部ある）
- ・ 参加協力飲食店（約60店）で食事をするときは、マイ箸を利用し、割り箸を断る。
- ・ 市が指定する環境講演会・学習会・施設見学に参加する。
- ・ エコショップ協議会が実施する資源回収に協力する。
- ・ 中心部循環バス「まわローズ」を利用する。

【その他の対象となる行動】

- ・ 買い物をするときは、エコマークの表示のある環境にやさしい商品を購入する。

以上の行動によって、得られたエコシール・エコマークなどを応募カードに10枚貼付し、応募すると抽選で賞品を交付する。

○賞品

特賞	旅行券	(5万円)・・・	1名
1等	旅行券	(2万円)・・・	5名
2等	旅行券	(1万円)・・・	5名
3等	図書カード	(5千円)・・・	20名
4等	図書カード	(1千円)・・・	50名
特別賞	備後餅マイ箸用包	(オリジナル商品)・・・	300本
協賛賞	協賛店からの提供商品	・・・	1,141本

○施設利用

エコシールなど10枚・・・私立動物園、メモリアルパークプールなど
エコシールなど20枚・・・福山パークレーン卓球1台1時間無料

ウ 実施期間

2009年（平成21年）6月5日（金）～9月4日（金）

エ 応募件数見込み

120,000件

オ レジ袋削減効果見込み

削減レジ袋数 1,400,000枚（二酸化炭素削減量66.86トン）
削減重量 約14トン

カ 割り箸削減見込み

削減本数 約25,000膳
削減重量 約100キログラム

マイバッグ運動の推進について

〔平成21年7月31日
環境政策課〕

1 趣旨

「広島発・ストップ地球温暖化 県民運動」の重点取組として位置づけている「マイバッグ運動(マイバッグで買物をする)」をより効果的なものにするため、本年10月1日から、市町、事業者及び消費者団体等の協力を得て、レジ袋無料配布の中止に取り組む。

2 経緯

県	H20年7月	「広島発・ストップ地球温暖化 県民運動」スタート (マイバッグ運動を重点取組に位置づけ)
	H20年9月	事業者へレジ袋削減に関するアンケート実施 (多くの事業者がレジ袋無料配布中止に賛成)
		市町へレジ袋削減に関する取組についてアンケート実施 (6市町がレジ袋無料配布中止を検討中)
	H20年10月	広島県市長会から県に対し、「レジ袋有料化について県が統一的対策を講じること」との要望
	H20年10月 ～H21年7月	県、市町、事業者及び消費者団体に構成する「マイバッグ運動推進会議」を立上げ、会議開催(計5回)
市 町	H20年4月	広島市安佐南区の一部地域で、レジ袋無料配布中止の実験スタート (H20年10月から安佐南区全域、H21年2月から安佐北区高陽地区、4月から安佐北区白木地区へと順次、実施地域を拡大)
	H21年2月	江田島市でレジ袋無料配布中止スタート
	H21年6月	呉市でレジ袋無料配布中止スタート

3 取組の必要性及び方針

マイバッグを持参することは

- 使い捨てのライフスタイルの見直し
- 資源の節約 ⇒ CO₂の削減!
- 廃棄物の減量化、処理コストの低減

マイバッグ運動を広めるためには、

レジ袋の無料配布中止が最も効果的な方法
(無料配布中止により、マイバッグ持参率が
平均15%から80~90%に上昇)

平成21年10月1日から、県内の市町・事業者・消費者団体との協働による、レジ袋無料配布中止の取り組みを開始する。

【事業者と協定締結】

4 現在の状況

(1) 市町

- 21市町は、10月からの無料配布中止の取組に参加する方向で、事業者、消費者団体、商工会等に対する参加の働きかけや住民に対する啓発を実施している。
- 福山市、三次市は、当面は独自のエコポイント制度によるマイバッグ運動を継続する意向である。

(2) 事業者

広域展開している食品スーパーマーケットを中心として、ドラッグストア等約20社(350を超える店舗)が10月からの取組に参加する予定である。

(3) 消費者団体

- 広島県消費者団体連絡協議会等の6団体が10月からの取組に参加予定である。
- 広島県商工会議所連合会、広島県商工会連合会、公衆衛生協議会等とも協働して事業を実施する。

5 今後の対応

	7月	8月	9月	10月	11月以降
事業者		協定締結		無料配布中止	→
	店舗等での周知				
団体		協定締結		無料配布中止	→
	会員・住民への啓発			事業者の取組への積極的支援	
市町	市町広報 市町方針説明及び 参加店舗募集開始 (地域店)	協定締結		無料配布中止	→
		住民に対する普及啓発及び取組参加呼びかけ			
県	県方針説明 参加店舗募集(広 域展開,大規模店)	協定締結	県民だより (特集掲載)	無料配布中止	→
		県民に対する普及啓発及び取組参加呼びかけ			

- 10月以降も引き続き、県民に対する普及啓発並びに更なる拡大に努める。
- 取組の成果(辞退率の推移等)や環境貢献を行った事業者を取りまとめて公表する。
- 環境活動団体情報の提供
県が把握している環境活動団体について、活動内容及び名簿を事業者に提供する。